

平成30年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成30年1月中に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
JANN Werner ドイツ	縣 公一郎 早稲田大・教授	政治学	社会安全と危機管理の構築:ガバナンス能力と正当性の確立	2018/09/01~2018/10/30 (60日間)
CHAN Kwok Hong Raymond 香港(英国)(返還前に学位 を取得した場合)	大石 亜希子 千葉大・教授	社会学	ライフコース・アプローチによる青年期から成人期への移行に関する国際比較研究	2018/04/01~2018/04/20 (20日間)
USKUL Ayse トルコ	内田 由紀子 京大・准教授	社会心理学	日本における農業・漁業コミュニティの文化心理学的検討	2018/04/01~2018/05/13 (43日間)
FRANCQ Stephanie ベルギー	西谷 祐子 京大・教授	国際法学	グローバル化の中での地域経済統合と国際私法	2018/05/06~2018/06/03 (29日間)
NARULA Rajneesh オランダ	井口 知栄 慶應大・准教授	経営学	多国籍企業の研究開発拠点のロケーション戦略とホスト国への影響に関する研究	2018/04/12~2018/05/24 (43日間)
VERA David R. 米国	長田 健 埼玉大・准教授	金融・ファイナンス	今世紀の日本における銀行の変容—金融政策・金融行政の影響—	2018/06/01~2018/06/30 (30日間)
LANG Mark H. 米国	後藤 雅敏 神戸大・教授	会計学	分位点回帰とLASSOを使った財務会計の実証分析	2018/04/01~2018/04/14 (14日間)
SIMON Jonathan 米国	平山 真理 白鷗大・教授	刑事法学	ペナルポピュリズムと刑事施設依存型刑事政策についての日米比較研究	2018/05/08~2018/06/01 (25日間)
DA SILVA LOPES Teresa ポルトガル	黒澤 隆文 京大・教授	経済史	多国籍企業の組織構造と非市場リスク 多国籍企業論的類型化と経営史の接合	2018/05/28~2018/06/20 (24日間)